

## 8. 家からでるごみ

種 類	1. 紙類、ナイロン、木屑、せんい、厨芥類（可燃物） 2. びん類、ガラス、金属、空缶類（不燃物）
ごみ集めのしくみ	1. 可燃物の収集日 毎週火・木・土 5～10世帯が1カ所に集積し（ステーション方式） オルゴールを鳴らし収集する 2. 不燃物の収集日 毎月15～19日迄
注意してほしいこと	1. 可燃物と不燃物を完全に分割する。 2. 厨芥類は十分水切りをして、野犬等に散乱されないように完全包装する。 3. 木屑の長さは50cm以内に細断する。 4. 電気製品（テレビ 洗濯機 冷蔵庫）については 交換時業者に引取ってもらう。

## 9. 不燃物・灰の埋立地

埋立地	富岡町小浜349 面積1,000㎡ 容積2,250㎡(小キボ)
埋立方法	投込み方式 一定の量に達した時ブルドーザーで転圧 し覆土する サンドエッチ方式

## 10. お湯の利用

お 湯	1. 施設内、管理事務所の暖房 2. 繁岡第2班集会所の風呂に給湯
-----	--------------------------------------

## (4) し尿処理

昔、し尿は農作物の大切な肥料として大事に取り扱われた。然し今では化学肥料が容易に手に入り、又不衛生であるところからし尿を肥料として用いなくなった。し尿を肥料として用いていた頃は、人の小腸などに寄生する蛔虫を殆どの小学生が保有していた。

そこで、民間人がこのことに目をつけバキュームカーでし尿を集める新しい商売が出現した。これらはし尿を処理する施設をもたないから、山に捨てたり、海に投げ入れたり、大農家の畑にまかしてもらったりしたので、大きな社会問題になった。

そこで、広野・檜葉・富岡・大熊・双葉・浪江の6町村共同で昭和39年に